

はばたけ

2018,04,20
名護小学校
発行者
大城 勝
No. 2

課題を意識して

名護小学校に赴任して、二週間が経ちました。授業に向かう態度や集会時の姿勢、清掃時間の動きなど、とても素晴らしく、「さすが名護小」と思わせる場面を多く目にすることができました。

併せて、先生方も子ども達に寄り添った指導、児童理解に努め、全体的に大変落ち着いた素敵な雰囲気の中、平成三十年が始まっています。

さて、課題ですが、前年度の学校評価(児童・保護者・教職員アンケート等)から拾い上げると

本校の課題(平成二十九年度)

- ①先取りあいさつ(相手より先に…)
- ②拾いものが多い(記名不十分)
- ③生活リズムの形成(寝る時刻が遅い)
- ④トイレの使い方(スリッパ並べ含む)
- ⑤むし歯の治療率が上がらない
- ⑥「はい」の返事ができない。小さい。
- ⑦算数科に苦手意識がある子が多い。

などが全体的な課題として挙げられています。

普段の生活の中で意識することで解決できる課題もあります。保護者と連携して、解決へ向けた取組を進めていきたいと思っております。御協力下さい。



朝の登校風景

新しい環境の中で子ども達も保護者も「気疲れ」してはいませんか。

さて、4月10日付文書『子どもたちの安全と健康を守るためのお願い』でもお知らせしましたが、再度確認です。

- ①徒歩登下校の奨励(てくてく登下校)



- ②登校時の車の乗り入れ
原則禁止(用のある方、登校を渋っている場合等は乗り入れOKです)



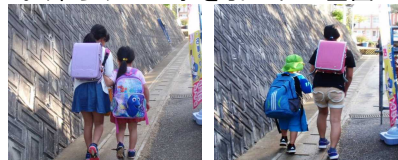
- ③裏門通りにおける朝夕時の一方通行
(徐行30km/h以内で通行下さい)

安心安全な登下校への御理解、御協力をよろしくお願いします。

朝の清掃の様子



お姉ちゃんに手を引かれて登園



本校百周年記念碑が正門通りロータリー内に建っています。前年度135周年式典を成功裏に終えたばかりですが、先輩方の熱い思いを汲み百周年記念碑から学校だより『はばたけ』と名付けました。



横断で歩道での見守り



4月の諸目標

生活目標	時間を守ろう 物を大切にしよう
保健目標	健康診断を静かに受けよう
安全目標	きまりを守って安全に登校しよう
図書館目標	読書の計画を立てよう
給食目標	楽しい給食時間をすごそう
人権目標	進んであいさつをしよう

学校教育は、意図的・計画的に営まれます。

国語や算数といった教科等の学習だけでなく、学校生活の中で身につけてほしい事柄はたくさんあります。毎日の声かけやその場指導でそのスキルが身についていくものと考えます。820人の児童が、目標に向かってベクトルを揃えた行動がとれるよう、御家庭でもお声かけをよろしくお願いします。

男女混合名簿の導入

出席名簿は、これまで男女別、字毎で作成しておりましたが、氏名の五十音順で番号を決める男女混合名簿を導入することとしました。

「男が先、女は後」「男が主、女は従」、「男は正、女は副」という序列がいつの間にか身にしみてしまい、男女の役割分担が無意識の内に刷り込まれていくことを「隠れたカリキュラム」と呼ぶそうです。このような刷り込みをなくすため、混合名簿が名護市内の全小中学校で採用されることとなっています。

教科等の学習の中における意識的な人権教育と同時に、無意識の慣習に基づく「隠れたカリキュラム」をなくし、性別に関わりなく子ども達の能力を伸ばしていく取組を充実させたていきたいと思っております。